

震災復興に向けた植樹祭での植栽指導

久慈管内において、東日本大震災津波からの復興に向けた植樹祭が、2箇所で開催されましたので、紹介します。

1 三陸北部森林管理署久慈支署の植樹祭

5月11日、久慈地方林業振興協議会の共催により、東日本大震災復興祈念植樹と銘打って、久慈市三崎地区の国有林において、小・中・高校の児童・生徒及び一般市民約250名が参加して開催されました。カラマツのコンテナ苗400本を植栽し、植栽器の使い方を覚えると小学生でも楽に植栽することができました。



コンテナ苗の植栽に挑戦



2 ウニの森づくり植樹祭

5月12日、洋野町と種市ウニプロジェクトの主催で、昨年の大震災の年も途切れることなく、洋野町八木地区の山林に6年連続でコナラ・クリの苗1,500本を植栽しました。

参加者は約200名で、宿戸海づくり少年団や漁業関係者、地元住民、県職員森づくり応援団も参加し、漁業の一日も早い復興を願って植樹をしました。記念植樹ではNPO法人の配慮で振興局が準備したオオヤマザクラを植栽し、終了後は、いちご煮を美味しくいただきました。



県職員森づくりボランティアも参加

